

循 環 器 内 科

研修科	循環器内科
指導体制	日本循環器学会認定専門医 2 名 日本心血管インターベンション治療学会 指導医 2 名 ・ 専門医 1 名
認定	日本循環器学会指定循環器研修施設 心臓血管カテーテル治療学会研修施設
概要・特徴	<p>循環器疾患の診断、治療についての一般的検査から専門的検査、治療までを学ぶことを目標とする。特にカテーテルインターベンションを中心として虚血性心疾患に対する侵襲的治療法の専門医を育てることを視野に入れる。カテーテルインターベンション治療は冠動脈のみならず末梢血管も含む全身動脈硬化疾患に対してのカテーテル治療を含み、経験豊富な日本心血管インターベンション治療学会専門医が指導を行う。</p> <p>当科では、「我こそはと思う、若く、熱意の溢れる」研修医師を募集します。</p>
経験目標	<p>循環器内科研修医として、3 年間の後期研修を一次研修・二次研修として年次ごとを目安とした研修を行う。</p> <p>○後期一次研修（後期 1 年目～2 年目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器一般の診断、検査、治療を全体的に学ぶことを目標とする。 【主な疾患】：心不全、狭心症、心筋梗塞、心筋症、不整脈、弁膜症、動脈疾患、高血圧、肺血栓塞栓 【主な救急】：バイタルサインチェック、緊急度把握、ショック診断、2 次救急処置、専門医への相談 【主な検査】：心電図検査、心エコー検査、ホルター心電図検査、運動負荷心電図検査、末梢血管血流検査、心臓 RI 検査、心臓 CT 検査、心臓 MRI 検査、心内心電図検査、心カテーテル検査、末梢血管造影検査 【主な治療】：各種薬物療法、各種カテーテル治療、不整脈治療、CCU 管理、呼吸器管理、心不全治療、カウンターショック、ペースメーカー治療 <p>※上記を指導医とともにやり、習得することを目標とする。</p> <p>○後期二次研修（後期 3 年目～）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器の専門別にそれぞれの専門領域についてさらに深く学ぶことを目標とする。 【主な専門領域】 経皮的冠介入治療・末梢血管介入治療 不整脈：薬物治療管理、カテーテルアブレーション、ペースメーカー術、心室除細動、植め込み型除細動等 循環器救急：CCU 管理、呼吸循環管理、透析治療、緊急カテーテル等 非侵襲的部門：心エコー、RI、MSCT、MRA 等

研究等	<p>各時期において下記の研究、勉強会に参加する。各医師に最低年 2 回以上は学術集会へ発表することとし、各種研究会にも適宜参加することを奨励する。研究テーマについても全国レベルで活躍できるレベルを目指すことを目標とする。</p>
取得できる資格	<ul style="list-style-type: none"> • 日本循環器学会認定専門医：卒後 7 年目に専門医試験を受験 日本心血管カテーテル治療専門医